

童話に学ぶ？ アンチエイジング

—女には「美」 男には「力」を求める物語？

日時

2017年 12月2日(土)
14:00~16:00 (13:30 開場)

講師

堀江 珠喜
(大阪府立大学教授)

会場

大阪府立大学 I-site なんば

参加費

500 円
(大阪府立大学 学生・教職員は無料)

申込方法

①氏名(ふりがな)、②住所、③電話番号を記して、EメールまたはFAXで下記までお申込みください。

大阪府立大学 女性学研究センター

Eメール: joseigaku@gmail.com

FAX: 072-254-9947

- *当日参加もできますが、資料準備の都合上、できるだけ事前のお申込みをお願いいたします。
- *お申込みの際の個人情報、本講座の事務連絡、統計資料等の作成および本学公開講座等の案内以外に、一切使用いたしません。

【問合せ先】 大阪府立大学 女性学研究センター
TEL: 072-254-9948
(土日・祝日を除く、14:00~17:00)

「アンチエイジング」なる言葉を、毎日、何度も聞く、あるいは目にする高齢化社会の昨今です。そのためのサプリメントや老化防止の体操、脳の活性化など、現代のアンチエイジングは、巨大ビジネスを支えています。

じゃあ、「文学」からも、アンチエイジングのヒントが得られないかしら？ だって、浦島太郎さんは、玉手箱さえ開けなければ、若い姿でいられたはずでは？

もしかしたら、皆様御存知の昔話や童話には、いろいろな知恵が詰まっているのでは？

物語をどのように解釈するかは、読み手の皆様次第です。私はそれを「勝手読み」と呼んでいます。学校時代の国語の時間よ、さようなら！（国語の先生、ごめんなさい。）大人の我々は、自分都合で、物語を楽しみましょう。

というわけで、今回は、昔話や童話を「勝手読み」し、そこからアンチエイジング法を考えたいと思います。

会場までのアクセス

【大阪府立大学 I-site なんば】 南海なんば第1ビル 2F
大阪市浪速区敷津東2丁目1番41号

- 南海電鉄「なんば駅（中央出口）」より徒歩約12分
- 地下鉄御堂筋線「なんば駅（5号出口）」より徒歩約15分
- 地下鉄御堂筋線・四つ橋線「大国町駅（1番出口）」より徒歩約7分
- 地下鉄堺筋線「恵美須町駅（1-B出口）」より徒歩約7分

